

4月しらほだい

校訓 やさしく かしく たくましく

内灘町立白帆台小学校
令和6年4月8日(月)

「来たくなる白帆台小学校」に！



校長 長丸 茂人

はじめまして、この度の異動で内灘町立向栗崎小学校から内灘町立白帆台小学校に転任してまいりました校長の長丸 茂人（ちょうまるしげと）です。生まれ故郷である内灘町で引き続き、勤務ができることを大変嬉しく思っています。また、この白帆台小学校が平成30年に開校してから3年間、教頭として勤務しており、この度の異動で3年ぶりに白帆台小学校に戻ってくることとなり、とても深いご縁を感じております。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、学校の桜の花も咲き始め、暖かな春の訪れを感じる中、本校では49名の新1年生と8名の新任及び転入の教職員を迎え、令和6年度がスタートしました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。



それぞれの教室に入った子供たちは、「今年もがんばるぞ」という表情で、目を輝かせていました。この様子を見て、私たち教職員も、子供たちと保護者・地域の皆様の期待に応えられるよう決意を新たにしたところです。本年度、全校児童386名の成長の手助けができるよう、教職員26名が一丸となって精一杯努力してまいります。

児童が「来たくなる白帆台小学校」に、保護者の皆様・地域の皆様に「信頼され、愛される白帆台小学校」になれるよう、教職員一同「チームシラホ」として、教育活動に全力で取り組んでまいります。

本日の始業式の折には、これからしらっこのみんなに頑張ってもらいたいことを伝えるために、大切していきたい三つの合い言葉【①「自分から」 ②「みんな一緒に」 ③「最後まで」】を子供たちに紹介して、それぞれの言葉に込めた願ひについて話をしました。

○「自分から」

何事にも自分から考え取り組んでいこうとする子供たちの主体性を育てていく

○「みんな一緒に」

一人一人がかけがえのない存在であり、互いを尊重し認め合う「思いやりの心」を育てていく

○「最後まで」

課題に対して、最後まであきらめないで粘り強く取り組み、やれるところまでやってみようと挑戦する意欲を育てていく

これから全校集会などの機会に、折に触れて、この3つの合い言葉に込めた願ひや育てほしい力について子供たちに話していきます。また、本校の先生方ともこの合い言葉を共有し連携して、指導に当たっていきます。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今年度も引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



HPも
ご覧ください